

工学部都市環境システム学科 2009 年度〔前期〕時間割

曜	1 限 (08:50-10:20)	2 限 (10:30-12:00)	3 限 (12:50-14:20)	4 限 (14:30-16:00)	5 限 (16:10-17:40)	6 限 (17:50-19:20)	7 限 (19:30-21:00)
月		3 グラフ理論〔須貝 工 17-112 都 B 5〕			3 環境文化論〔鈴木直他 工 2-202 都 B 4〕	3 図学演習 (B コース用, 未履修・再履修)〔郭東潤 工 17-113 都 B 4〕 3 メディアプランニング演習 I (未履修・再履修)〔(清水幸) 工 5-204 都 B 10〕 3 情報システム〔荒井幸 工 17-213 都 B 28〕 4 環境工学 II 〔(樋口祥) 工 15-110 都 B 50〕	3 建築計画〔小林秀 工 15-110 都 B 29〕 3 グラフ理論〔須貝 工 17-112 都 B 10〕 3 都市環境数理科学〔(清水幸) 工 17-214 都 B 5〕
火		4 エネルギー資源工学〔袖澤利 工 5-105 都 B 51〕	3 専門英語 I 〔(吉村博) 工 17-111 都 B 9〕		3 マルティメディア論〔塩田 工 17-211 都 B 27〕 3 造形演習〔植田憲 工 2-201〕 3 造形演習〔(田内隆 創造工学センター)〕 3 造形演習〔(玉垣庸他 工 2-ア (2-601))〕 3 造形演習〔福川 工 15-110〕 3 造形演習〔UEDA 工 17-213〕	3 構造力学〔(武田) 工 17-213 都 B 11〕 3 景観計画〔(宮脇勝) 工 15-110 都 B 31〕	3 都市環境システムセミナー〔(荒井幸) 工 17-111 都 B 8〕 3 建築一般構造〔(武田) 工 17-213 都 B 6〕 3 回路理論 I 〔(山本) 工 5-104 都 B 7〕
水					4 材料実験演習 (再履修用)〔(近藤) 工 17-112 都 B 34〕 4 ベンチャービジネス論(注1)〔(斎藤恭他 自然新棟 マルチメディア講義室)〕	3 環境構成材料〔(近藤) 工 17-111 都 B 32〕 3 通信環境システム I 〔(伊藤) 工 17-112 都 B 32〕 3 都市計画〔(村木) 工 17-213 都 B 23〕	3 材料実験演習〔(太田義) 工 17-111 都 B 33〕 3 都市環境エネルギー論 I 〔(前野一) 工 17-112 都 B 34〕 4 建築経営論〔(大塚泰) 工 15-110 都 B 52〕
木		3 環境経済学(注2)〔(倉阪秀) 203 都 B 34〕				3 都市環境プロデュース I 〔(柘植) 工 17-112 都 B 9〕 4 地球環境システム論〔(内山茂) 工 17-211 都 B 53〕	4 都市環境マネジメント I 〔(塩島壯) 工 5-204 都 B 54〕
金				3 都市環境基盤工学〔(中込秀) 工 17-213 都 B 22〕		4 環境基礎解析 II 〔(腰越秀) 工 17-215 都 B 54〕	3 地域環境計画〔(佐々木) 工 17-113 都 B 35〕
土			3 都市環境基礎演習 I (計画系クラス, 未履修・再履修) 〔(森永良他 都製図 (328) 都 B 24)〕 3 都市環境基礎演習 I (エンジニアリングクラス, 再履修) 〔(近藤) 工 2-103 都 B 24)〕 3 環境プランニング演習 II (計画系クラス) 〔(中谷正) 他 都製図 (328) 都 B 36)〕 3 環境プランニング演習 II (エンジニアリングクラス) 〔(山崎文 自然新棟 221 ゼミ室 都 B 36)〕 3 メディアプランニング演習 III 〔(佐藤建他 工 17-214, 工 17-215 都 B 35)〕	3 都市環境基礎演習 I (計画系クラス, 未履修・再履修) 〔(森永良他 都製図 (328) 都 B 24)〕 3 環境プランニング演習 II (計画系クラス) 〔(中谷正) 他 都製図 (328) 都 B 36)〕 3 環境プランニング演習 II (エンジニアリングクラス) 〔(山崎文 自然新棟 221 ゼミ室 都 B 36)〕 3 メディアプランニング演習 III 〔(佐藤建他 工 17-214, 工 17-215 都 B 35)〕			
集中	3 都市環境システム実習 〔(荒井幸他) 都 B 26 / 3 プロジェクト研究 BII 〔(荒井幸他) 都 B 26 / 3 応用数学 I 〔(笹本明) 総 A4F 情報処理演習 2 都 B 26 / 3 知的財産権セミナー 〔(朝倉悟) 工 9-106 都 B 30 / 4 卒業演習 〔(宮脇勝他) 各研究室 都 B 50〕						

(注1) 「自然新棟 マルチメディア講義室」とは自然科学系総合研究棟 2 号館 2 階の講義室である。 / (注2) 「203 講義室」は文学部棟の講義室である。

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の都 B 17 等是对应するページを表している。授業名の後に 〇が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。 〇〇が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある〇と〇の授業は同時に履修することができる。 教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。() 内の氏名は非常勤であることを示している。 普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。

工学部都市環境システム学科 2009 年度〔後期〕時間割

曜	1 限 (08:50-10:20)	2 限 (10:30-12:00)	3 限 (12:50-14:20)	4 限 (14:30-16:00)	5 限 (16:10-17:40)	6 限 (17:50-19:20)	7 限 (19:30-21:00)
月				3 基礎地盤工学〔中井 工 15-110 都 B37〕	3 工学倫理 ^(注1) 〔森永良 105 都 B13〕	3 偏微分方程式〔(関口昌) 工 17-215〕 3 専門英語 II〔(JOHN) 工 17-211 都 B14〕 3 環境・エネルギー材料〔魯云 工 17-111 都 B38〕	3 メディアプランニング演習 IV(MPIIB エネルギーシステム設計)〔(青野修) 他 工 17-211 都 B39〕
火					3 信頼性工学 ^(注2) 〔山崎文 工 17-212〕 都 B15	3 都市施設生産〔(田辺繁) 工 2-201〕 都 B16 3 環境エネルギー化学〔小倉裕 工 5-204 都 B40〕	3 都市建築法規・行政〔(釜井) 工 15-110 都 B41〕
水				3 環境基礎解析 I〔腰越秀 工 17-214〕 都 B42	4 ベンチャービジネスマネジメント ^(注3) 〔加納他〕	3 都市環境デザイン〔北原 工 17-113〕 都 B18 3 都市環境エネルギー論 II〔佐藤建 工 17-213 都 B43〕	3 メディアプランニング演習 II(未履修・再履修)〔(塩島壯) 工 9-206 都 B19〕
木		3 環境制度論 ^(注4) 〔倉阪秀 105 都 B43〕				3 複素解析〔(滝沢) 工 17-113〕 3 システム評価〔塩田 工 17-214 都 B38〕 3 都市環境プロデュース II〔柘植 工 17-112 都 B19〕 3 環境材料化学〔大坪泰 工 5-204 都 B44〕 4 都市環境マネジメント II〔(田中秀) 工 17-211 都 B55〕	3 都市防災科学〔中井 工 2-103 都 B20〕
金					3 コミュニティエンジニアリング I〔鈴木直 工 2-202 都 B45〕 3 都市環境共生〔(瀨瀬満) 工 17-213〕 都 B46	3 通信環境システム II〔(吉村博) 工 17-113 都 B47〕 3 環境工学 I〔(木村博) 工 15-110 都 B21〕 3 都市建築デザイン〔柘植 工 17-214〕 都 B19	3 物理学 D1 熱統計力学入門 (B コース未履修・再履修学生対象)〔前野一 工 17-215〕
土	3 構造力学 II〔近藤 工 9-206 都 B47〕	3 都市環境基礎演習 II(エンジニアリングクラス:未履修・再履修)〔丸山喜 都 B12〕 3 環境プランニング演習 III(計画系クラス)〔(彦坂裕) 他 自然新棟 4F 共用セミナー室 都 B48〕 3 環境プランニング演習 III(エンジニアリングクラス)〔近藤 工 9-206 都 B48〕	3 都市環境基礎演習 II(計画系クラス:未履修・再履修)〔丸山純 都製図 (328)〕 都 B12 3 環境プランニング演習 III(計画系クラス)〔(彦坂裕) 他 自然新棟 4F 共用セミナー室 都 B48〕 3 メディアプランニング演習 IV(MPIIA Web サイト構築のための基礎と応用)〔(平野勝) 工 9-107 都 B49〕	3 都市環境基礎演習 II(計画系クラス:未履修・再履修)〔丸山純 都製図 (328)〕 都 B12 3 環境プランニング演習 I(計画系クラス:未履修・再履修用)〔宮脇勝 都製図 (328) 都 B25〕 3 環境プランニング演習 I(エンジニアリングクラス:未履修・再履修用)〔中井他 工 17-211 都 B25〕 3 メディアプランニング演習 IV(MPIIA Web サイト構築のための基礎と応用)〔(平野勝) 工 9-107 都 B49〕	3 環境プランニング演習 I(計画系クラス:未履修・再履修用)〔宮脇勝 都製図 (328) 都 B25〕 3 環境プランニング演習 I(エンジニアリングクラス:未履修・再履修用)〔中井他 工 17-211 都 B25〕		
集中	3 都市環境システム実習〔荒井幸他 都 B26 / 3 プロジェクト研究 BII〔荒井幸他 都 B26 / 3 環境社会学 ^(注5) 〔(浜本篤) 工 15-109 都 B12 / 4 卒業研究〔塩田 各研究室 都 B55〕						

(注1) 「105 講義室」は法経学部棟の講義室である。 / (注2) A コース授業と同じ / (注3) ベンチャービジネスラボラトリー 3 階会議室で行う。 / (注4) 「105 講義室」は法経学部棟の講義室である。 / (注5) 平成 21 年度は 2/10(水), 2/11(木), 2/12(金) に行う。

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の都 B17 等は対応するページを表している。授業名の後に ☉ が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。☉☉ が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある ☉ と ☉ の授業は同時に履修することができる。教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。() 内の氏名は非常勤であることを示している。普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。